

福島県酪農業協同組合 第23回通常総会が開催される



第二十三回通常総会は、六月二十三日(日)に郡山市日和田町の福島県農業総合センターにおいて開催しました。

総会開催に先立ち、福島県酪農業青年研究連盟の佐藤正仁会長の発声により、酪農ビジョンのスローガンを出席者全員で唱和を行いました。

宗像実代表理事組合長が「常日頃の組合運営に対してのご指導、ご鞭撻に感謝を申し上げます。T P P 関連の問題は二十七年十月に大筋合意され、二月に署名。今後の国内対策が重要。規制改革会議農業ワーキンググループの指定生乳生産者団体廃止の提言に対し、関係者による反対要請により廃止の文言を削除し、秋に議論を先送りした。指定団体制度問題はT P P 問題より大きな問題である。一元集荷多元販売による需給調整機能、乳価交渉における役目。量販



店による買い手側の力が強い現状のなかでの指定団体の団結力と機能の発揮。指定団体の再編、牛乳流通体制の合理化、中間コストの削減、物流コストの削減に自らの問題にも取り組んで行く必要がある。関係者のご指導、組合員の協力をお願いしたい。」と挨拶。

来賓の沢田吉男(中)農林



事務所長（県農林水産部長代理）、根本匠衆議院議員、小谷英穂 全酪連常務理事（会長代理）、伊藤強 東北生乳販連代表理事専務（会長代理）、太田豊 秋福島県農業会議代表理事会長より、それぞれから祝辞をいただきました。

議長には浜支所の佐藤 克芳氏が選任され、二十七年事業報告、二十八年事業計画など付帯決議を含めた十一議案が審議され、全議案が可決承認されました。

また、審議に入る前に購買事業系統利用上位組合員、セリ市場販売価格上位組合員、乳質改善優良組合員・支所、特別表彰、職員永年勤続の表彰が行われました。

今年の通常総会の出席者は総会時正組合員数三四三名中、本人出席七六名、代理人出席二名、書面議決二〇九名、准組合員は十名中、五名の出席があり、盛会に通常総会を終了することができました。

平成27年度 表彰者

1. 平成27年度購買事業系統利用上位組合員の表彰

- 1) 表彰基準 年間利用高 1,200万円以上
- 2) 表彰者 66名
(代表 県北支所 (有)サトーファーム)

■県北支所 (17)

高橋 邦弘	特非FAR-Net	
(株)フェリスラテ	(有)サトーファーム	
黒沢 寛寿	阿部 克男	安齋 洋志
斎藤 哲男	嶋原 武夫	土屋 直孝
菅野庄市郎	武藤 健之	遠藤 正孝
鈴木 敏之	三瓶 忠信	菅野 栄幸
渡辺 正衛		

■県中支所 (18)

植田 保平	宗像 実	芳賀 義春
大橋 新	橋本 幸治	遠藤善一郎
後藤 信義	後藤 清	菅家 信孝
鈴木 新	目黒 啓太	本田 俊幸
安藤 宗治	澤田 実	足利 秀忠
今泉 孝一	橋本 浩幸	(有)中山牧場

■浜支所 (6)

杉 和昌	柚原友加津	鈴木 高志
(株)T・ユニオンデーリイ	(有)いわき中央牧場	
井出 淳		

■県南支所 (25)

山田 英司	二瓶 文夫	小豆畑正一
添田 勉	矢内 利幸	岩谷 金良
堀江 岩男	(有)グリーンサブナラ	
中瀬 信治	関根 功男	円谷 勝幸

坂本 好功	佐藤 勝	伊藤 雄治
小沢 正	今井 修一	塩川 道郎
関矢 大輔	独古 利光	鈴木 一正
木目澤次男	鈴木 正隆	高橋喜一郎
雪割牧場(有)	須藤 政美	

2. 平成27年度セリ市場販売価格上位組合員の表彰

1) 表彰基準

- ① 年間販売額が最上位の組合員
- ② 種畜別で年間販売平均価格が最上位の組合員
乳用牛（スモール）：年間7頭以上販売
F 1（スモール）：年間12頭以上販売
和牛ET（スモール）：年間4頭以上販売

2) 表彰者

- ① 年間販売額が最上位の組合員
県北支所 (株)フェリスラテ
- ② 種畜別で年間販売平均価格が最上位の組合員
(3名 代表 県南支所 福田亮一)
乳用牛（スモール） 県南支所 福田 亮一
F 1（スモール） 県中支所 先崎 文雄
和牛ET（スモール） 県中支所 鈴木 光夫

3. 平成27年度乳質改善優良組合員並びに支所の表彰

1) 表彰基準

組合員はチェックシート1及び生産現場1～3の7項目で6個以上「○」であり、同時に体細胞・細菌数の衛生的乳質得点で各40点以上。
(ただし、期間中に乳質出荷停止がないこ



橋本 浩幸 様



(株)フェリスラテ 様



(有)サトーファーム 様

と。公共は除く)

支所表彰は組合員の表彰者の平均得点で最も高得点とする。

2) 表彰者 11名

最優秀賞	県中支所	橋本浩幸	95.25
氏名	支所		得点
① 橋本浩幸	県中支所		95.25
② 熊谷福夫	県南支所		94.53
③ (有)いわき中央牧場	浜支所		94.25
④ 柚原友加津	浜支所		93.13
⑤ 渡辺治彦	県中支所		92.00
⑥ 會田義久	県中支所		90.79
⑦ 藤田和久	県南支所		90.04
⑧ 宗像実	県中支所		89.18
⑨ 大和田喜良	県中支所		87.38
⑩ 安斎敏明	県北支所		85.47
⑪ 矢内利幸	県南支所		84.81
最優秀支所	浜支所	平均得点	93.69 (表彰者平均)



宗像 敦 様



柚原 友加津 様

4. 特別表彰

1) 第45回酪農発表大会 (東北酪農青年婦人会議主催)

経営発表の部 委員長賞 浜酪農青年研究会 柚原 友加津
意見・体験発表の部 委員長賞 県中酪農研究会 宗像 敦



長瀬 真一 様

5. 職員永年勤続表彰 5名

(代表 長瀬 真一)

- (1) 35年勤続 (2名) 長瀬 真一 郡司 初夫
- (2) 30年勤続 (1名) 郡司小百合
- (3) 25年勤続 (1名) 野口 泰幸
- (4) 20年勤続 (1名) 菅原 勝志

全酪連の小窓 第60回

～ 離任のご挨拶 全酪連仙台支所 福島駐在 熊倉 良介 ～

平素より本会事業に特段のご高配を頂きまして、誠にありがとうございます。

小職、この度8月1日付けにて異動の辞令が発令され、福島県駐在員から熊本県駐在員へと異動することとなりました。

小職は東日本大震災の年の2011年11月に全酪連に中途採用で入会し、矢吹町の全酪連酪農技術研究所で勤務した後、2012年8月から福島県駐在員として4年間勤めさせて頂きました。

今、改めてこの4年間を振り返りますと本当に多くのことを学び、経験させて頂くことが出来ました。福島県駐在員として着任後間もなくミネロファームが、昨年秋にはファリスラテが開牧するなど、大きな規模の牧場の立ち上げにも関わらせて頂いたことも非常に貴重な経験です。



また、長い道のりではありますが圃場の除染も徐々に進んでおり、地域の稲WCSの利用組合やコントラクター組織の設立など、新たな動きもあり本当に福島の底力と酪農魂を感じることもたくさんありました。

小職、着任時のご挨拶に「現在の夢は、全酪連職員として1日も早く酪農家の皆様と牛のお役に立てるようになるという事です。」と書かせて頂きました。それがどこまで実現出来たかは心許無いところではございますが、福島を愛する気持ちは本当に強いものとなりました。私事ではございますが、2年前には福島の女性と結婚しましたので、福島は文字通り第2の故郷となりました。

酪農家の皆様と組合職員・関係者の皆様には、拙い小職を辛抱強く使って頂き、心より感謝申し上げます。これからは熊本でまた酪農家さんのお役に立てる様、一生懸命頑張ります。

いつかまた東北でお仕事をさせて頂ける機会がありましたら、何卒宜しくお願い致します。

福島県の酪農の更なる発展を心よりお祈り申し上げ待て、ご挨拶に代えさせて頂きます。本当にありがとうございました!

第四十七回 福島県酪農協職員業績発表大会を開催



六月三十日(木)福島県酪農協同組合会議室にて、第四十七回福島県酪農協職員業績発表大会が開催されました。

本組合職員の技術研鑽並びに情報交流を図るため、日常の間に行った業務について、発表し、組合員の負託に応えるとともに、酪農振興



に寄与することを目的に行われ、審査員に福島県農業総合センター畜産研究所酪農科長 網中 潤氏、日本全薬工業(株)中央研究所研究開発本部 チーフリサーチャー 味戸 忠春氏、今年から酪農学園大学エクステンションセンター 所長 高橋 俊彦氏をお招きして開催されました。

はじめに、宗像実組合長より、「発表者が日頃の業務の中から題材を見つけ、発表し、その情報をお互いに共有し、組合員のために活かせるように発表してほしい」と挨拶を頂

き、発表に入りました。第一部は、畜産技術並びに獣医畜産に関することに六名、獣医診断治療等の



獣医技術に関することに二名、第二部は、酪農家の生活向上・経営向上等に関することに六名の二部制にて実施し、審査員、参加者より、質問や活発な意見交換も行われました。今後、発表者の皆様のますますのご活躍を期待しております。



第47回 職員業績発表大会発表者

平成28年6月30日(木)
福島県酪農協 会議室

部	褒賞	所 属	発表者	テ ー マ
第一部	最優秀賞	県南酪農指導所	三浦 愛美	「繁殖遅延損出額算定シートの作成について」
	優 秀 賞	生産部生産指導課	甲斐 響	「自給飼料生産経費計算シートの製作」
	優 秀 賞	生産部診療課	鈴木 真一	「牛群検定成績による枯草菌給与効果の検討」
	優 良 賞	県北酪農指導所	三横 孝弘	「乳質改善対策の事例紹介」
	優 良 賞	県南酪農指導所	幕内 裕人	「高体細胞数農家におけるバルクスクリーニング結果の検討」
	優 良 賞	県南酪農指導所	古姓 保	「若齢哺育牧場における疾病発生要因とその対策について」
	優 良 賞	県南酪農指導所	佐川 優子	「県南支所における乳房炎発生状況と処置効果について」
	優 良 賞	県南酪農指導所	野口広太郎	「DCSに対してKCLを使用した7症例」
第二部	最優秀賞	県北酪農指導所	平尾 修	「県北地域における飼料米の取組状況について（事例紹介）」
	優 秀 賞	県中支所生産課	角田 淳也	「平成27年度セリ市場成績データから見る哺育体系別有意性検証」
	優 良 賞	県南酪農指導所	松本 優子	「乳牛頭数調査を利用した自家生産による後継牛確保に向けた取り組み」
	優 良 賞	県南支所生産課	目黒 裕佳	「スモール高騰における哺育飼料の変化」
	優 良 賞	県北支所生産課	國分頭一郎	「北海道預託事業における性判別精液利用による効率的後継牛生産について」
	優 良 賞	県南酪農指導所	安齋 明德	「畜産クラスター事業を活用した牛舎および堆肥舎の整備事例について」



但野忠義氏 旭日双光章受章祝賀会 開催される

平成二十八年七月二十三日(土)に福島市ウエディングエルティにおいて標記祝賀会が開催されました。はじめに発起人代表である宗像 組合長からあいさつがありました。県内外から多数の来賓が出席され、福島県知事 内堀 雅雄 様・衆議院議員 根本 匠 様・全酪連 代表理事会長 砂金 甚太 郎 様・福島県農業会議会

長 太田 豊秋 様から祝辞があり長年に亘る功績を讃えました。但野 前組合長からは謝辞があり、出席された方々やその他のお世話になった方々への感謝とお礼を述べました。乾杯では発起人である全農福島県本部 佐藤 裕之 副本部長から但野 前組合長の功績や正子夫人の貢献を述べられ祝宴となりました。

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2016年5月31日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	組合／支所 戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北 支 所	(7)21	24	87.5	284	142	54	357	753	1,164	1,590	1,116	142.5	75.7
安 達 事 業 所	21	22	95.5	90	61	52	127	243	422	573	631	90.8	27.3
県 中 支 所	29	31	93.5	159	71	85	204	490	779	1,009	1,014	99.5	34.8
田 村 事 業 所	27	28	96.4	29	12	25	59	162	246	287	342	83.9	10.6
小 野 事 業 所	27	29	93.1	49	29	54	105	220	379	457	505	90.5	16.9
会 津 事 業 所	9	9	100.0	74	30	27	79	133	239	343	320	107.2	38.1
浜 支 所	(34)10	11	90.9	91	20	18	56	140	214	325	349	93.1	32.5
県 南 支 所	32	35	91.4	408	187	189	472	729	1,390	1,985	2,049	96.9	62.0
JAふくしま未来(飯籾)	(11)0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	200	213	93.9	1,445	645	620	1,722	3,304	5,646	7,736	7,530	102.7	38.7

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	2016 6月	2016 7月	2016 8月	2016 9月	2016 10月	2016 11月	2016 12月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北 支 所	65	81	50	58	54	54	191	21	30,030	1,430	27.1	25.8
安 達 事 業 所	47	24	35	31	36	30	37	21	10,886	518	29.4	25.8
県 中 支 所	43	53	62	50	46	52	54	29	17,902	617	25.8	23.0
田 村 事 業 所	20	13	15	11	15	12	10	27	5,577	207	25.2	22.7
小 野 事 業 所	28	24	28	28	31	16	33	26	8,531	328	26.2	22.5
会 津 事 業 所	15	20	13	28	22	13	25	9	4,827	536	22.8	20.2
浜 支 所	10	13	13	15	8	20	15	8	5,281	660	26.9	24.7
県 南 支 所	98	145	107	124	111	122	141	32	33,909	1,060	28.2	24.4
JAふくしま未来(飯籾)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	384	437	378	415	387	391	595	197	136,504	693	27.2	24.2

平成28年度受託乳量の状況

平成28年5月の受託乳量は、県全体で前年比101.1%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が4,231トﾝ前年比104.4%（対前年同月170トﾝ増）、全農県本部は2,091トﾝの対前年比94.4%（対前年同月103トﾝ減）の実績

でありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比99.8%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比100.9%であります。（北海道：102.2%、都府県98.8%）

平成28年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

5月の東北全体での用途別販売状況については、醗酵乳向けは108.4%（全国の前年比101.1%）、学乳向けが102.1%と上回り、飲用向けが98.9%（全国の前年比100.2%）、加工乳向けは前年比93.9%（全国の前年比101.9%）、生クリーム向けは92.3%（全国

の前年比98.4%）、チーズ向けは84.9%（全国の前年比104.5%）と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均45.9トﾝで、本組合生産量の33.6%、県全体生産量の22.5%を処理しています。

平成28年度月別支払乳価表

5月分支払乳価については、現在のところ加工向け飲用向け共に価格据え置きで取引されており前年対比で大幅な乳価増減は有りませんでした。プール乳価、補給金単価合せて前年より13銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,779,312千円 単価105.334円
 ■内 福島県分プール乳代金① 597,394千円 単価105.334円
 プール対象外乳代金② 94,596千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)
 合計乳代金①+② 691,990千円 単価109.445円

項 目	28年5月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	104円805	104円585	0円221	100円635
補給金単価	1円207	1円297	0円090	1円558
合 計	106円012	105円882	0円130	102円193

(東北全体5月)

用 途 別	販売乳量 (トﾝ)	日 量 (トﾝ)	前年比 (%)
飲 用 向 け	31,497	1,016.0	98.9
加 工 向 け	4,568	147.0	93.9
学 校 給 食 向 け	2,671	86.0	102.1
醗 酵 乳 向 け	7,510	242.0	108.4
生 ク リ ー ム 向 け	1,582	51.0	92.3
チ ー ズ 向 け	214	7.0	84.9
全 乳 哺 育 向 け	1	0.0	100.0
合 計	48,043	1,549.0	99.6

団体別受託乳量の状況

団 体 名	5 月 分		
	受託乳量 (トﾝ)	日 量 (トﾝ)	前年比 (%)
県 酪 協	4,231	136.5	104.4
全農福島県本部	2,091	67.5	94.4
合 計	6,322	204.0	100.9
東北生乳販連	48,044	1,549.8	99.8
全 国	630,179	20,328.4	100.9

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

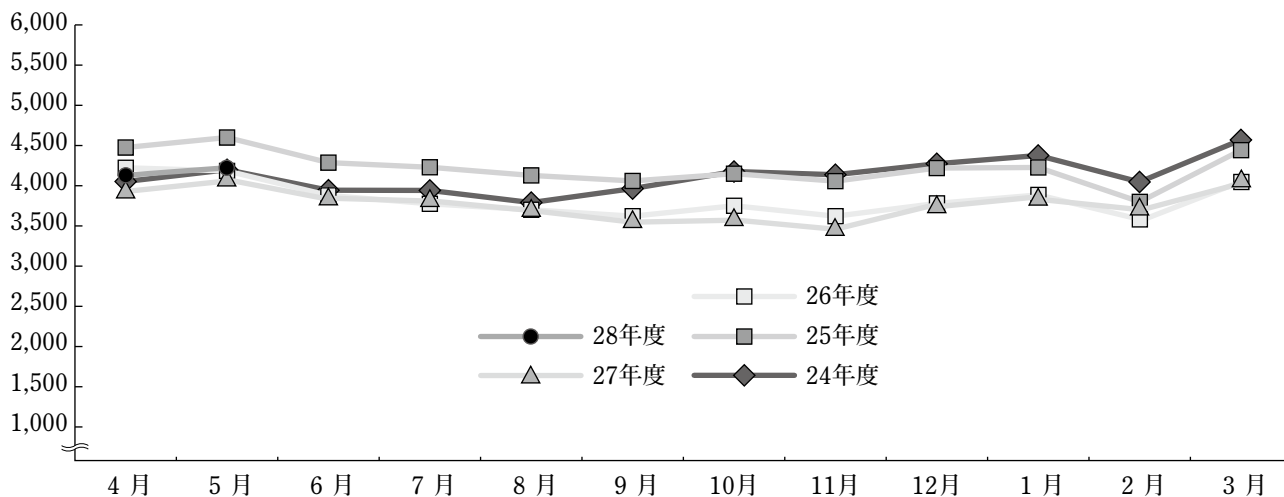
備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協 (トﾝ)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830	3,708	4,071	45,129
28年度	4,094	4,231											
前年比%	104.4	104.4	98.9	100.7	98.8	97.0	95.4	96.3	97.0	98.6	103.7	100.9	98.2

単位・トﾝ



年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
28年度	105.156	106.012											
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	106.298	105.468	106.726	104.446	115.756
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	112.094
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	108.934
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	107.061

第248回 県酪協乳牛市場成績

平成28年 6月14日開催

購買者数 40名（うち県外15名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)	
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	5 (83)	620,000 79,000	479,000 (93)	92 (105)	5,207 (89)	
		雄	23 (100)	702,000 452,000	605,565 (105)	115 (117)	5,244 (89)	
	乳 牛	メス	2 (100)	100,000 100,000	100,000 (189)	55 (93)	1,818 (202)	
		雄	52 (100)	201,000 3,000	163,365 (103)	77 (100)	2,114 (103)	
	交雑牛	メス	82 (100)	343,000 188,000	252,512 (121)	71 (101)	3,542 (118)	
		雄	74 (100)	385,000 204,000	325,865 (112)	79 (105)	4,139 (107)	
	初 妊 牛			17 (94)	859,000 400,000	629,059 (101)		
	搾乳用雌子牛			9 (82)	387,000 320,000	361,000 (86)		

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種別価格帯分布表 （0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																																					
		7	~	45	~	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70													
ET和牛	メス	1								1						1		1																					
	雄			2			1	1	1		2	1				2		1	2		3	3	1	1	1	1													
畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																																					
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24													
乳 牛	メス											2																											
	雄	1	1					2	2			1				3	3	3	10	10	14	2																	
畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																																					
		0	~	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40													
交雑牛	メス			1	1	2	6	8	13	8	12	12	5	5	3		3	2		1																			
	雄					2	1	1						1	5	2	13	10	15	7	12	2	2	1															

初妊牛・搾乳用雌子牛の価格帯別分布表

価格帯 (万円)	0	~	40	~	51	52	~	55	56	57	58	~	61	~	66	~	70	71	~	74	75	~	80	~	85		
初妊牛			1		1	2		1	1	1	2		1		1		1	1		1	1		1		1		
価格帯 (万円)	0	~	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38		
搾乳用雌子牛																					1	1	1		1	3	2

(0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。)

組 合 の 動 き 6 月

6月1日	県南支所座談会	6月16日	酪王乳業(株)取締役会
6月2日	東北生乳販連理事会	6月16日	(株)らくのう乳販総会
6月2日	酪政連常任委員会	6月17日	福島県ホルスタイン改良同志会ジュニアショー
6月2日	日本ホルスタイン登録協会理事会	6月17日	福島県農業振興公社28年度定時評議委員会
6月3日	県北支所座談会	6月17日	日本ホルスタイン登録協会通常総会
6月3日	東北酪農青年女性会議役員会	6月21日	福島県牛乳普及協会理事会・総会
6月6日	浜支所浪江支部通常総会	6月23日	第23回福島県酪農業協同組合通常総会
6月6日	浜支所座談会	6月23日	第3回理事会
6月6日	平成28年度休業補償説明会	6月23日	第2回監事会
6月7日	福島県獣医師会社員総会	6月24日	福島県農業会議常設審議委員会
6月7日	全酪連審議委員会	6月28日	吾妻高原利用組合総会
6月8日	福島県酪農ヘルパー協会幹事会	6月28日	東北生乳販連事業推進委員会
6月10日	全国酪農協会役員会	6月28日	福島県畜産振興協会総会
6月13日	福島県畜産振興協会理事会	6月29日	全国酪農協会役員会・通常総会
6月14日	乳牛セリ市場	6月29日	第3回経営検討会
6月14日	東北生乳販連監事候補者選考会	6月29日	第2回再建検討委員会
6月15日	地産地消運動促進ふくしま協同組合協議会総会	6月30日	第47回業績発表大会
6月15日	福島県酪農ヘルパー協会理事会・総会		
6月16日	酪王乳業(株)定時株主総会		

理 事 会

第3回 6月23日

議 案

議案第1号 平成28年度理事報酬額の個人別決定について

報告事項

- 1) 全農福島県本部の第14期総代候補の辞退について
- 2) 今後の予定について

「おいしいふくしま
いただきます 2016」

期間：2016年9月3日(土)～4日(日)

場所：ビッグパレットふくしま(郡山)

福島県牛乳
普及協会
出店します!!

県内の乳業メーカー6社が出店し、“福島”の乳をPRします!
ご来店をおまらしております。

詳細は14ページをご覧ください!!

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2016年6月30日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北 支 所	(7)21	24	87.5	249	156	65	404	722	1,191	1,596	1,110	143.8	76.0
安 達 事 業 所	21	22	95.5	83	61	42	133	264	439	583	623	93.6	27.8
県 中 支 所	29	31	93.5	152	73	114	199	463	776	1,001	1,009	99.2	34.5
田 村 事 業 所	27	28	96.4	32	14	22	58	163	243	289	330	87.6	10.7
小 野 事 業 所	27	28	96.4	49	29	58	93	226	377	455	500	91.0	16.9
会 津 事 業 所	9	9	100	72	32	31	87	124	242	346	316	109.5	38.4
浜 支 所	(34)10	11	90.9	91	20	15	56	145	216	327	344	95.1	32.7
県 南 支 所	55	58	94.8	648	284	321	751	1,138	2,210	3,142	3,207	98.0	57.1
JAふくしま未来(飯館)	(11)0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	199	211	94.3	1,376	669	668	1,781	3,245	5,694	7,739	7,439	104.0	38.9

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	2016 7月	2016 8月	2016 9月	2016 10月	2016 11月	2016 12月	2017 1月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北 支 所	83	73	67	53	57	93	199	21	29,470	1,403	26.2	24.7
安 達 事 業 所	24	37	34	36	32	27	46	21	10,905	519	27.5	24.8
県 中 支 所	49	64	64	46	59	39	65	29	17,464	602	26.4	22.5
田 村 事 業 所	14	14	13	16	15	13	9	26	5,439	209	24.6	22.4
小 野 事 業 所	22	28	30	31	14	27	28	26	8,496	327	26.6	22.5
会 津 事 業 所	23	15	28	22	16	19	27	9	4,906	545	23.3	20.3
浜 支 所	13	13	17	8	20	15	5	8	5,191	649	25.8	24.0
県 南 支 所	181	158	192	171	187	189	278	55	52,287	951	27.7	23.7
JAふくしま未来(飯館)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	409	402	445	383	400	422	657	195	134,159	688	26.7	23.6

平成28年度受託乳量の状況

平成28年6月の受託乳量は、県全体で前年比102.0%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が4,025トﾝ、前年比104.9%（対前年同月189トﾝ増）、全農県本部は1,987トﾝの対前年比96.5%（対前年同月71トﾝ減）の実績で

ありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比98.9%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比100.3%であります。（北海道：102.2%、都府県98.1%）

平成28年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

6月の東北全体での用途別販売状況については、醗酵乳向けは110.4%（全国の前年比100.5%）と上回り、飲用向けが98.6%（全国の前年比99.8%）、加工乳向けは前年比88.8%（全国の前年比103.1%）、学乳向けが97.4%、生クリーム向けは83.0%（全国

の前年比98.1%）、チーズ向けは90.0%（全国の前年比100.8%）と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均48.6トﾝで、本組合生産量の36.2%、県全体生産量の24.2%を処理しています。

平成28年度月別支払乳価表

6月分支払乳価については、現在のところ加工向け飲用向け共に価格据え置きで取引されており前年対比で大幅な乳価増減は有りませんでした。プール乳価、補給金単価合せて前年より1銭下回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,514,468千円 単価106.600円
 ■内 福島県分プール乳代金① 563,452千円 単価106.600円
 プール対象外乳代金② 101,201千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)
 合計乳代金①+② 664,653千円 単価110.543円

項目	28年6月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	106円016	105円916	0円100	102円812
補給金単価	0円862	0円972	-0円110	1円017
合計	106円878	106円888	-0円010	103円829

(東北全体6月)

用途別	販売乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
飲用向け	30,270	1,009.0	98.6
加工向け	3,093	103.0	88.8
学校給食向け	3,050	102.0	97.4
醗酵乳向け	7,342	245.0	110.4
生クリーム向け	1,426	48.0	83.0
チーズ向け	215	7.0	90.0
全乳哺育向け	1	0.0	100.0
合計	45,397	1,514.0	98.9

団体別受託乳量の状況

団体名	6月分		
	受託乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
県酪協	4,025	134.2	104.9
全農福島県本部	1,987	66.2	96.5
合計	6,012	200.4	102.0
東北生乳販連	45,920	1,530.7	98.4
全 国	602,961	20,098.7	100.3

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

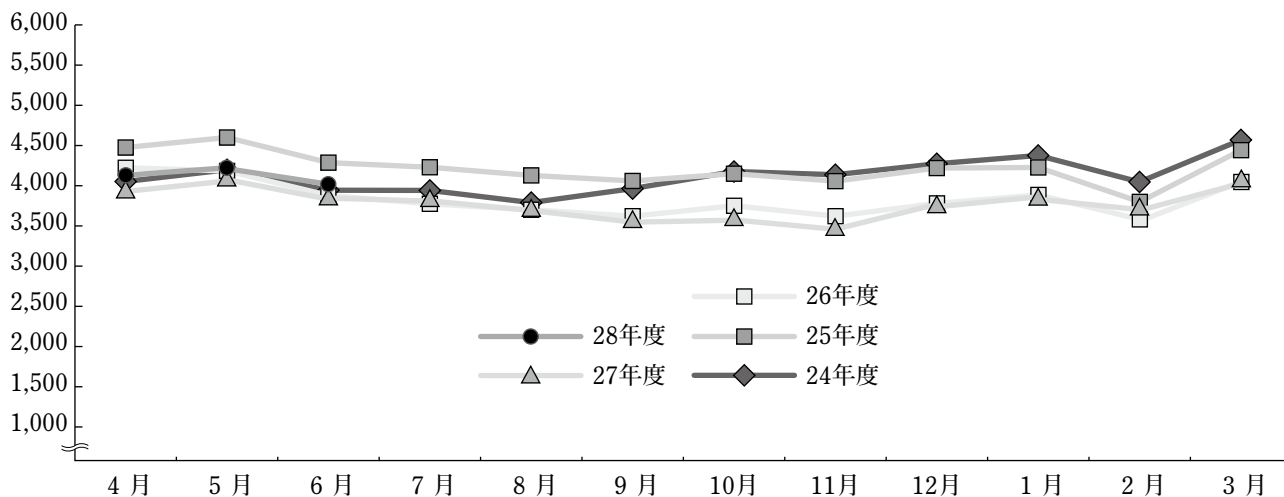
備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830	3,708	4,071	45,129
28年度	4,094	4,231	4,025										
前年比%	104.4	104.4	104.9	100.7	98.8	97.0	95.4	96.3	97.0	98.6	103.7	100.9	98.2

単位・トン



年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
28年度	105.156	106.012	106.878										
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	106.298	105.468	106.726	104.446	115.756
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	112.094
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	108.934
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	107.061

第249回 県酪協乳牛市場成績

平成28年 7月11日開催

購買者数 29名（うち県外9名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	4 (100)	646,000 533,000	606,750 (127)	104 (113)	5,862 (113)
		雄	23 (100)	692,000 459,000	598,478 (99)	101 (88)	6,045 (115)
	乳 牛	メス	()		()	()	()
		雄	50 (100)	233,000 46,000	173,360 (106)	70 (91)	2,488 (118)
	交 雑 牛	メス	72 (100)	311,000 2,000	253,431 (100)	69 (97)	3,665 (103)
		雄	76 (100)	392,000 271,000	349,211 (107)	74 (94)	4,707 (114)

価格：円（落札価格） 率・比：% 体重：kg

初生牛の畜種別価格帯毎分布表 （0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。）

畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																									
		45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	
ET和牛	メス									1								2		1							
	雄	1		2		2				1	1	1			1	1	1		3		1		1	2	4	1	
畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																									
		<1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
乳 牛	メス																										
	雄					1		1	1			1	2	1	2	2	5	3	2	9	4	5	5	5	1		
畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																									
		<3	~	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	
交 雑 牛	メス	2		1		1		2	1	5	12	19	5	3	12	4	3	2									
	雄													1		2	4	3	5	9	7	16	10	12	6	1	

組 合 の 動 き 7 月

7月1日	辞令交付式（採用職員）		発表会
7月1日	東北生乳販連役員推薦者会議	7月20日	第4回酪王乳業㈱取締役会
7月4日	やまびこ会第2回役員会	7月20日	第3回㈱らくのう乳販取締役会
7月6日	三役・委員長会議	7月21日	東北生乳販連第3回理事会
7月6日	第20回FD24会通常総会	7月21日	東北生乳販連通常総会
7月7日	東北生乳販連第2回理事会	7月21日	東北生乳販連第4回理事会
7月8日	第4回理事会	7月21日	酪青連役員会
7月8日	全酪連ブロック別会長・組合長会議	7月21日	J Aグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策福島県協議会第47回総会
7月9日	出張！！酪王カフェオレin MIDETTE （日本橋）		
7月11日	乳牛セリ市場	7月22日	福島県乳質改善検討委員会
7月12日	全酪連役員推薦者会議	7月23日	但野忠義氏旭日双光章受賞祝賀会
7月13日	東北生乳販連第1回受託販売委員会	7月25日	福島県農業会議常設審議委員会
7月14日		7月26日	福島県安全安心協議会
～15日	全国酪農青年女性酪農発表大会in名古屋	7月26日	第4回経営検討会
7月19日	田村方部の事務所統一説明会	7月28日	全酪連通常総会
7月20日	第55回福島県獣医畜産技術総合研究	7月29日	県中支所運営委員会

理 事 会

第4回 7月8日

議 案

議案第1号 平成28年度夏季手当の支給について

報告事項

- 1) 畜産競争力強化対策緊急整備事業について
- 2) 平成28年度各監事の報酬額について
- 3) 今後の予定について

採用職員紹介

平成28年7月1日付採用

うちうみ 内海	あかね 茜	正職員	県南酪農指導所（獣医師）
------------	----------	-----	--------------

いたふく 2016

おいしいふくしま、いただきます！
フェスティバル

福島県最大級の
食の祭典!

オープニング
セレモニー
参加者プレゼント
先着500名
限定

入場
無料

|

ふくしまの自慢の食材を
食べに行こう!!

2016.9.3(土) 4(日)

10:00~17:00 10:00~16:00

会場 **ビッグパレットふくしま** 福島県郡山市南二丁目52番地

3 sat

住岡梨奈ライブ
人気番組「テラスハウス」に出演し
注目を集めたアーティスト!

13:00~



4 sun

**バイきんぐ
お笑いライブ**
TBS「キングオブコント2012」優勝! その他出演者多数!

13:00~



4 sun

**ふくしまプライド。
座談会**
福島県の若手生産者達が
県産食材について本音トーク!

12:30~



3 sat

**テツandトモ
お笑いライブ**
「なんでだろう〜」でお馴染み!

15:30~

その他出演者多数!



観覧無料

アンパンマン ツヨ

1回目 11:00~
2回目 14:00~

「ロールパンナと
ななつばのクローバー」
「どんぶりまんトリオと
デリシャス姫」



3 sat **4 sun**

**楽しく学ぼう!
食の安全・安心クイズ**

5GAP 12:00~ **レギュラー** 13:30~



主催 ◎ ふくしまから はじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動推進本部・福島県

くわしくはホームページで <http://www.itafuku2016.com> いたふく2016 検索

バイエル子牛の健康講座 おしえて！ウッシー先生^⑬

前回は「初乳製品を給与することで生まれた子牛の抗体価を均一にする」という事例をご紹介いたしました。一方、本連載の第 8 回目で話題とした「初乳免疫の受け渡しの失敗」についても考えなければなりません。そこで、今回はこの免疫移行について、母牛由来の初乳と初乳製品のちがいについて検証した報告をご紹介いたします。

まず、生まれた子牛を次のように各グループ 21 頭ずつ 3 つのグループに分けました。

- ・ グループ 1: 生後 3 時間以内に母牛由来の初乳を確実に約 4L 給与
- ・ グループ 2: 生後 3 時間以内に初乳製品 2 袋 (IgG100g 相当) を給与
- ・ グループ 3: 生後 3 時間以内に初乳製品 3 袋 (IgG150g 相当) を給与

初乳もしくは初乳製品を給与してから 24 時間後に採血を実施して、血中 IgG と総タンパクの濃度を測定しました。その結果が以下の表です。なお、血中 IgG が 1,000mg/dL を下回ったとき、免疫受け渡しの失敗とみなします。



ウッシー先生

表 各グループにおける血中 IgG 濃度、総タンパク濃度および免疫受け渡しの失敗の割合

グループ (方法)	血中 IgG (mg/dL)	総タンパク (g/dL)	免疫受け渡しの失敗 (%)
グループ 1 (母牛由来の初乳約 4L)	1,760 ± 560	5.4 ± 0.5	5 (1/21)
グループ 2 (初乳製品 2 袋)	750 ± 130*	4.4 ± 0.3*	95 (20/21)*
グループ 3 (初乳製品 3 袋)	910 ± 550*	4.7 ± 0.5*	76 (16/21)*

*グループ 1 と比較して有意差あり

Journal of Dairy Science Vol. 90 No. 6, 2007

母牛の初乳を給与したグループ 1 は他に比べて血中 IgG 濃度、総タンパク濃度が有意に高く、免疫受け渡しに失敗したのは 1 頭(5%)のみでした。ところが、他の 2 グループはそれぞれ 20 頭(95%)、16 頭(76%)が免疫受け渡しに失敗しています。この結果、「本試験に用いた初乳製品では血中 IgG 濃度が 1,000mg/dL を超えた子牛の割合が少なく、代用初乳というよりは初乳サプリメントであろう」と結論付けられています。

以上のことから、初乳の代替えとして使用する「代用初乳」といわゆる「初乳サプリメント」とを認識することが重要と考えられるでしょう。次回は「代用初乳」と「初乳サプリメント」のちがいについてもう少し考えてみようと思います。今月もお読み下さりありがとうございました。



バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-14-1 インテレクト 21

TEL (022)776-0271

ZENOAQ コーナー～Vol.140～



離乳には気をつかいますね！

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業㈱ 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

ミルクを制限すればスターターの食い込みが良くなる！？

コストを下げるため、あるいは「早くスターターを食い込ませるため」という理由からミルク給与量を制限するという方法があります。日本ばかりでなく、米国でも同じ目的・理由で「ミルク給与量の制限」が多くの酪農場で行われているようです。粉ミルクの方がスターターよりも高価ですし、腹が減ればイヤでもスターターに口を付けるでしょう…

しかし、ルーメンの機能が十分に備わっていない1ヶ月齢未満の子牛ではスターターから十分な栄養を摂れていないのではないのでしょうか？

さらに、多くの給与プログラムは**ストレスが無い状態で計算**されています。寒冷ストレス（特に今の季節、これからの季節でも暖かくなったり寒くなったりの繰り返しがかえってストレスを増幅します）を完全に回避（シャットアウト）することは難しいものです。そのようなときは、**栄養（特にエネルギー）を割増しする必要**があります。**ミルク給与量の制限そのものも子牛にとってはストレスですよね？**

スターターを食い込ませるには？

嗜好性の良いスターター

…基本的に**粉っぽいモノは嗜好性が悪い**とされています。そのためでしょうか、スターターの殆どはペレット状に加工されています。糖蜜を上手く使っているものも多いようです。一見同じように見える（思える）スターターですが、原材料の違いやエネルギーやタンパクのバランスなど市販されているスターターは様々です。もう一度、お使いのスターターを再点検してみても如何でしょうか？嗜好性などは試してみなければ判らないものです。前回も書きましたが、嗜好性に決定的な影響を与えるのは飼槽（哺乳子牛の場合バケツなどが多いかと思いますが）の**衛生状態**です。汚れたお茶碗は嫌ですよ！

スターターの量を測っていますか？

…ちょっと小難しいことを言うようですが、**計測できないものはマネジメントできません**。農場の経営内容や牛の繁殖成績、乳量や乳質、マネジメント（管理）するには「数字」が必要です。**離乳の目安ですが、スターターを一定量（1日に1kg以上のスターターを2日以上連続）食べるようになったらとされています**。一度、スターター1kgを実際に「はかり」で計量してみましょう。思ったより多いか、思ったより少ないかを知ることも大切です。



離乳前に適切なカロリー摂取を確保！
出生時と3週齢時とでBCSを比較して、**ぐわ**しているようであればそれは**アンダーフィーディング**（給与不足）である

- ①子牛を手で押してみても、踏ん張って押し返さない
- ②人が近寄っても出てこなくて、ハッチの奥の方に縮こまっている

< W.Miner Autumn Seminar >

①子牛飼養の十則より引用>

しっかり
食べてるかな？

エネルギー不足が気になりますね！

離乳後の子牛にエネルギー補給を!

離乳後の子牛はミルクから得ていた栄養分が摂れなくなります。

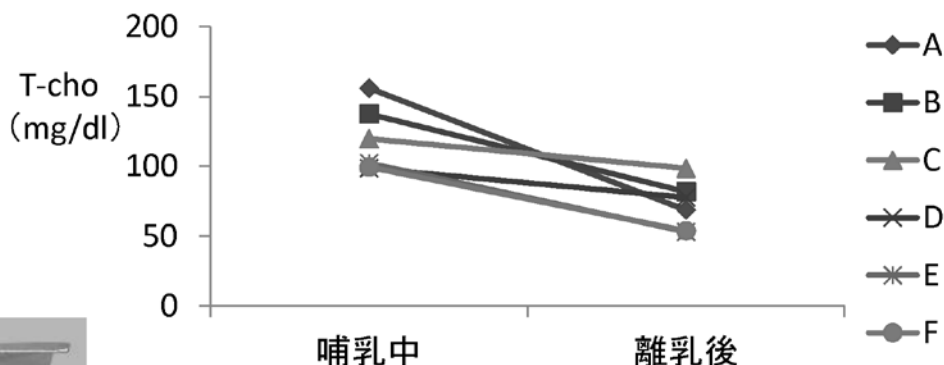
↓
摂取エネルギー量が不足

↓
低エネルギー状態

↓
子牛の発育や抗病性を低下させる大きな要因

↓
子牛の健康維持のために**エネルギーを積極的に補給**

実際にほとんどの農場で離乳後は低エネルギー状態を示している



T-CHO(総コレステロール)

- ・エネルギーの摂取状況と肝機能を反映して変化する。
- ・T-CHOが低値となる原因の一番はエネルギーの摂取不足である



A資料 混合飼料
カーフサポートエナジー

給与例 1日1頭あたり50gを20日間



平成27年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



桜の聖母短期大学
佐藤 佑香さんの作品

モ〜 ミルクたっぷり甘酒プリン



材料

(材料:4人分)

【甘酒ミルクプリン】	【黒みつ】	【きな粉クリームソース】
・牛乳 …… 200ml	・黒糖 …… 20g	・生クリーム …… 30ml
・生クリーム …… 30ml	・水 …… 適量	・スキムミルク …… 10g
・甘酒 …… 180ml	・はちみつ …… 小さじ2	・きな粉 …… 6g
・砂糖 …… 30g		・砂糖 …… 5g
・板ゼラチン …… 7枚(10.5g)		

●作り方

※板ゼラチンは、十分な水で3分間ふやかしておく。

【甘酒ミルクプリン】

- 鍋に牛乳・生クリーム・甘酒・砂糖を入れ、沸騰させな
いくらいに温める。
- ふやかしておいたゼラチンを、①に加えかき混ぜる。
- ②を器に入れあら熱をとり、冷蔵庫で30分冷やし固める。

【黒みつ】

- 小鍋に黒糖と水を適量入れ、弱めの中火にかけ、時々混
ぜながらほんの少しだけとろみがつくまで煮つめ、火から
おろし、はちみつを加えてよく混ぜ合わせる→冷蔵庫で冷

やす。

【きな粉クリームソース】

- スキムミルク・きな粉・砂糖に生クリームを少しずつ加
え、だまにならないようにかき混ぜる。
- ③の甘酒ミルクプリンを皿に盛る。
- お好みで、きな粉クリームソースや黒みつをかけ、飾り
つける。

ポイント

甘酒に含まれる酵素が、牛乳の乳糖を分解し
吸収をよくするので、お腹がゆるくなってしま
う人にもおいしく食べられるデザートです。抹
茶をかけることで年配の方にも喜んでいただけ
ます。



酪王牛乳等のパックで作った椅子です。
パックファミリー全員集合。



『ほっとMilk』投稿募集について

- テーマは自由 (ほっと(^o^))する話題がいいですね)
 - ◎文章だけでも結構です。
 - ◎写真があると最高です。
- 受付 (常時受け付けしています)
 - メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。

E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合
発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地
TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103
URL <http://www.fukuraku.or.jp/>